

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【尾間木小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)課題解決に向かって主体的に学び、自分の考えを表現し合うことができる 資質・能力 (2)自らの学習を調整することができる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)国語科を中心に、意図的に対話的な活動を位置付けることで、児童が自分の考えを 形成・修正しながら、他者と表現し合う授業の実施【単元で1回以上】 (2)家庭学習週間における学習の計画の立案や自分の学びを振り返る場面の設定【月1 回】

ざらざら(楕円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	結果提供(2月)	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる児童生徒の実態		

学力向上策の実施

①学校全体での取組
②単元テスト・定期テスト
等の分析・活用
③調査問題を活用した授業

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
↓	
結果から考えられる 児童生徒の実態	

①学校全体での取組
②単元テスト・定期テスト
等の分析・活用
③中間評価を経ての取組
④調査結果を活用した授業

③		中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 夏休職員研修等	
↓			
学力向上策の 見直し	中間評価(9月) 課題・策の見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

教育研究所